

不登校・ひきこもりの元当事者が書いているメールマガジン
『ごかいの部屋～不登校・ひきこもりから社会へ～』
創刊 15 周年記念集会

民間非営利研究所「ヒューマン・スタジオ」の看板業務であるメールマガジン『ごかいの部屋～不登校・ひきこもりから社会へ～』が創刊15周年を迎えます。そこで、創刊から15年経った日に、筆者による記念講演と、同メルマガまたはその一部を収録した著書『不登校・ひきこもりが終わるとき』の愛読者を加えた分科会を通じて、不登校・ひきこもり状態への理解と対応・支援について多様な視点を提供するミニ集会（略称「ご15会」）を開催します。

もちろん、メルマガも著書もお読みになったことがなくても不登校・ひきこもりに関係または関心がある方なら、どなたでもご参加いただけます。

本人の心理や対応・支援のあり方などについて、あらゆる立場の人と考え合いませんか。

プログラム

【第1部】筆者が語る心理の理解＞13時30分～14時45分

- ☆ 趣旨説明、『ごかいの部屋』の歴史解説（丸山康彦＝ヒューマン・スタジオ代表兼相談員）
- ☆ 記念講演「不登校・ひきこもり対応を考える～何が適否を分けるのか～」（丸山康彦）

【第2部】読者も語る対応・支援＞15時00分～16時30分

- ☆ 分科会（右側は不登校向けかひきこもり向けかの度合いを示します）

	不登校	ひき
①「ひきこもり本の○と×～当事者による書評会～」（林恭子、勝山実）	△	○
②「ひきこもり支援の○と×～当事者活動を通じて～」（割田大悟、木村直弘）	△	○
③「メルマガをテキストに～家族会はこう行われる～」（丸山康彦、遠藤恭子）	○	△
- ☆ 告知、連絡事項等伝達、閉会挨拶（丸山）

* * *

日時：10月9日（月祝）13時30分～16時30分

会場：横浜市社会福祉センター901会議室
横浜市健康福祉総合センター内（桜木町駅約3分）

会費：無料

定員：30名（申込先着順・当日申込は要問合せ）

申込：電話またはメールで申込むか、案内チラシをご請求ください。

主催団体＝ヒューマン・スタジオ（〒251-0031 藤沢市鶴沼藤が谷3-12-28 悠生館）

問合せ・申込＝T：0466-50-2345/F：0466-54-7608/M：husta@nifty.com